

製品名: ACTL6A ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86499**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:48 kDa; Observed MW:48 kDa

抗原情報

遺伝子名	ACTL6A
別名	Arp4; ACTL6; BAF53A; INO80K; ARPN-BETA
遺伝子 ID	86
SwissProt ID	O96019
免疫原	ヒト ACTL6A の合成ペプチド

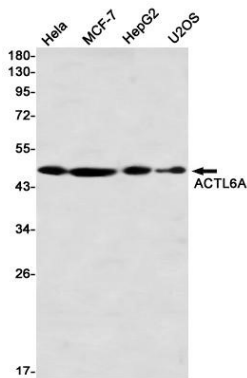
背景

この遺伝子は、従来のアクチンと顕著なアミノ酸配列相同性を持つアクチン関連タンパク質（ARP）ファミリーのメンバーをコード

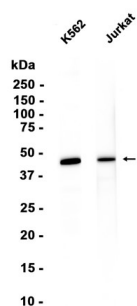
しています。アクチンと ARP は共に、ATP 結合溝であるアクチンフォールドを共通の特徴として有しています。ARP は、小胞輸送、紡錘体の配向、核移動、クロマチンリモデリングなど、多様な細胞プロセスに関与しています。この遺伝子は、哺乳類の BAF (BRG1/brm 関連因子) 複合体の 53 kDa サブユニットタンパク質をコードしており、これは *S. cerevisiae* および *Drosophila* の SWI/SNF 複合体と機能的に関連しています。SWI/SNF 複合体は、クロマチンを介した転写抑制に拮抗することで、特定の遺伝子の転写活性化を促進すると考えられています。β-アクチンと共に、このタンパク質は BRG1 の ATPase 活性を最大化し、BAF 複合体とクロマチン/マトリックスとの結合に必要です。2つの異なるタンパク質アイソフォームをコードする 3つの転写バリエーションが報告されています。[RefSeq 提供、2008年7月]

研究分野

画像データ



ACTL6A 抗体 (1:1000 希釈) を使用した HeLa、MCF-7、HepG2、U2OS における ACTL6A のウェスタンブロット検出。



AMRe86499 を 1:1000 で使用して K562、Jurkat 細胞からの抽出物をウェスタンブロット分析しました。